



学校安全の推進に向けた課題

【委託事業、都道府県・指定都市教育委員会対象、平成24年度事業開始】

- ・学校において様々な計画やマニュアルが作成されているが**実効的な取組に結び付いていない**。
- ・地域、学校設置者、学校教職員の学校安全の**取組内容や意識に差がある**。
- ・東日本大震災の記憶を風化させることなく、今後発生が懸念される大規模災害に備えた**実践的な防災教育を全国的に進めていくことが必要である**。
- ・地域の多様な主体と連携・協働し、子供の視点を加えた安全対策を推進する必要がある。

「第3次学校安全の推進に関する計画」（令和4年3月閣議決定）に基づく取組を推進

1. 組織的取組	2. 関係機関との連携	3. 安全教育	4. 安全管理	5. 横断的事項
<ul style="list-style-type: none"> ・学校安全計画のPDCAサイクルの確立 ・学校安全に係る中核的職員の育成配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティスクール等の仕組みの活用 ・関係機関と連携した通学時の安全確保や防犯対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の災害リスクを踏まえた実践的な防災教育 ・体験活動やデジタル技術を活用した教育 ・幼児期、特別支援学校の取組 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の視点を加えた安全管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校安全情報の見える化

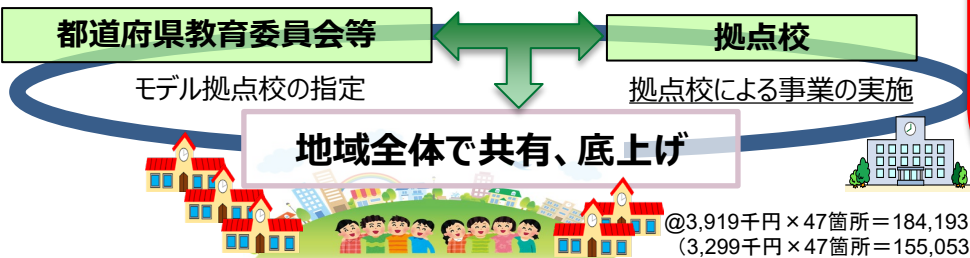
セーフティプロモーションスクール (SPS)の考え方

※安全教育・安全管理・組織活動に係る計画の策定、安全担当中核教員の

① 地域における学校安全の推進

R5予算額 184百万円(155百万円)

計画に基づくモデル的取組を各地域で実施し、その事例、成果等を地域全体で共有。地域全体の学校安全の底上げと裾野の拡大を図る。



日本スポーツ振興センターの災害共済給付のデータを基に、過去に発生した学校事故に共通する要素等について分析する。

分析結果に基づき、再発防止や事故後の適切な対応等に資するための周知等を行うことを想定している。

③ 安全教育の推進に関する調査研究

R5予算額 66百万円

・学校管理下における事故防止に関する調査研究 学校の安全点検に関する実証研究

・安全教育の質向上に向けた調査研究 実践的な防災教育や避難訓練に活用できる「防災教育の手引き（中学校・高等学校版）」等の開発

・学校安全の推進に関する計画に係る調査研究 学校安全計画に係る取組状況調査結果の分析（学校安全情報、SPSに係る取組等の見える化）

万円)

専門

52,791

49,300)

長

派遣等